

満開の桜並木をウォーキング 6日、小野

4月6日(日) 小野桜つつみウォーキング



5種650本の桜が全長4キロにわたって並ぶ「おの桜つつみ回廊」=小野市内

拡大

満開の桜並木を歩く「桜つつみウォーク」が6日午前9時半～午後1時、兵庫県小野市の「おの桜つつみ回廊」である。今年には本部を置く大部小学校（同市敷地町）に集合。加古川に架かる栗田橋が架け替え工事中のため、発着点に変更されており、主催する大部地区地域づくり協議会が注意を呼び掛けている。

回廊は、東条川に架かる古川橋から栗田橋下流まで、左岸堤防4キロにわたって5種650本の桜が植えられており、順に見

ごろを迎える。

当日は、本部から古川橋まで往復する8キロコースと、往路だけ歩いてバスで戻る4キロコース。参加者全員に、直径2メートルの「おおべの大鍋」で炊いた豚汁が振る舞われ、参加賞として桜色のボールペンも配られる。模擬店の出店や、モーターパラグライダーを使った上空の演技もある。

無料。午前9時半受け付け開始、同10時出発。大部小には200台まで駐車できる。コミセンおおべTEL0794・63・6100



4月6日(日)
小野桜づつみウオーキング

小野市主催「小野桜づつみウオーキング」に参加した。この日も雨で中止か否か懸念されたが集合場所の大部小学校まで車で行った。家を9時前に出て。到着したときも結構な雨で挨拶、説明を聞くのは学校の軒の下であった。そのうち青空も出てきれいな満開の桜づつみウオーキングを楽しめた。参加者は300~400人？ 知った人は殆どなく神鋼時代と囲碁の友人2人がいて少し話も出来た。



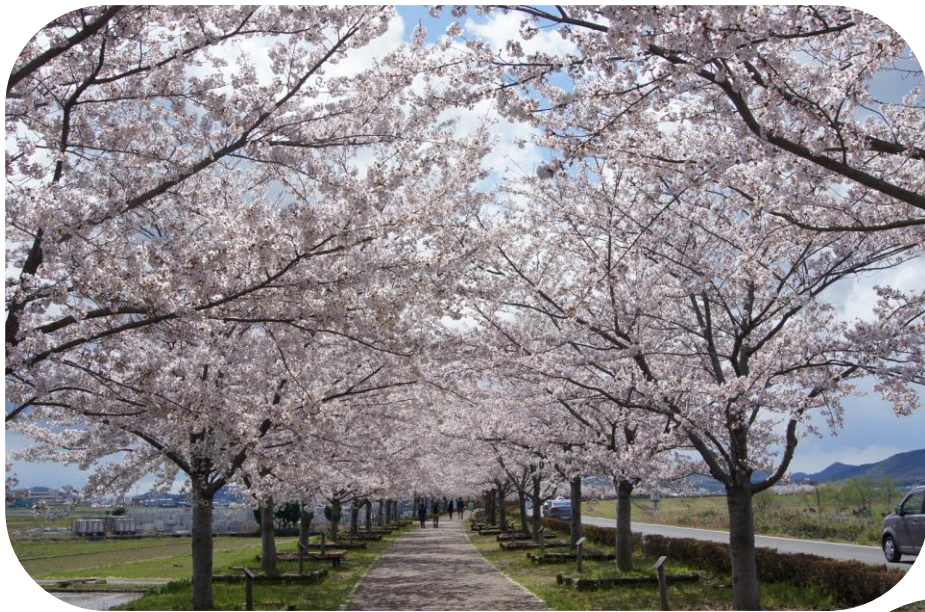


「おの桜づつみ回廊」として、東条川に架かる古川橋から加古川に架かる粟田橋下流までの左岸の堤防約4kmに複数の桜を植え、遊歩道や休憩施設などを設置し、市民の憩いの場、散策コースとして親しんでいただきながら、良好な河川環境づくりと保全に寄与しています。

その一環として、地域の皆様に桜の木のオーナーとなっただき、木の周辺の美化活動などの植栽管理を通じて、河川への愛着心の創出や、うるおいと安らぎの空間の活用を図り、またハートフルウォーキングにも活かしながら、市民参画による地域づくりを進めています。

結婚や出産などの記念としてたくさんのお申し込みをいただいております。またオーナーの付いた桜の木にはコメント入りの銘板を掲げております。





4月6日(日) 小野桜づつみウォーキング

